

# 水道事業会計状況調書

当市の水道事業を取り巻く環境は、給水人口の減少や利用者の自己水源等への移行、また経費節減による節水意識の浸透により水需要が減少していくと見込まれます。

本年度においても、この傾向は続くものと予測されることから、今後とも、業務の効率化や経費の節減対策を行うなどして経営の安定と健全化に努めるとともに、水道事業に課せられた使命である安全で良質な水道水を安定的に供給してまいります。

本年度の建設改良事業については、老朽管の更新及び公道内未布設箇所の新設と道路改良事業に併せ、移設・新設を行う予定です。

## 1 業務の予定量

項 目		業務の予定量
給 水 戸 数 (戸)		22, 184
年 間 給 水 量 (m <sup>3</sup> )		4, 098, 200
一 日 平 均 給 水 量 (m <sup>3</sup> )		11, 200
主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円)		271, 718
内	送配水施設整備事業 (千円)	190, 199
訳	設 備 事 業 (千円)	80, 519

## 2 主要な建設改良事業

詳細は、次ページ以降に掲載

(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)送配水施設整備事業費 (節)工事請負費

図面 番号	区 分	施工場所	事業実施内容		予算額(千円)	備 考
		(工事箇所)	口 径(mm)	事業内容		
①	配水管改良	中央町7丁目	φ 100	120 m	59,500	計 1,170 m
②		登別温泉町	φ 150	120 m		
③		富士町4丁目	φ 50	560 m		
④		若山町1丁目	φ 100	110 m		
⑤		富岸町3丁目外	φ 200	260 m		
⑥	配水管移設	若山町1丁目	φ 200	10 m	2,000	計 10 m
⑦	配水管布設	鷺別町4丁目	φ 100	170 m	66,500	計 1,530 m
⑧		〃	φ 100	100 m		
⑨		新川町4丁目	φ 150	150 m		
⑩		〃	φ 50	150 m		
⑪		柏木町2丁目	φ 50	100 m		
⑫		富士町2丁目	φ 100	100 m		
⑬		美園町2丁目	φ 50	180 m		
⑭		若山町1丁目	φ 100	80 m		
⑮		〃	φ 50	50 m		
⑯		中央町3丁目外	φ 50	150 m		
⑰	若山町2丁目外	φ 250	300 m			
	舗装復旧				1,000	
合 計			φ 50~φ 250	2,710 m	129,000	

(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)設備費

予算区分(節)	事業実施内容	予算額(千円)
量水器購入費	・水道メーターの新設、修理、破損分 ~ 330個 ・検満水道メーター分 ~ 2,873個	53,760
工事請負費	・貸付水道メーター(検満分メーター)取替工事 (φ 13~φ 50) 2,873個 ・高区配水池土留補修工事	26,759